

アプリは、（サービスは、）
「体験をより良いものにする」道具

体験 → 動詞で考える

（ ～ デザインシンキング^{っぽく} ）

1. 動詞をかきだすワーク（一人で）
2. ☆を付ける。
「面白い」「広がる可能性がある」
（テーブルで）

動詞メモのハイライト法

書いたメモ、6人で回し、
面白そうな動詞に☆を付ける (5分)

戻ったら、☆の多いものを
線で囲い目立たせる
(ブレストの材料に) (2分)

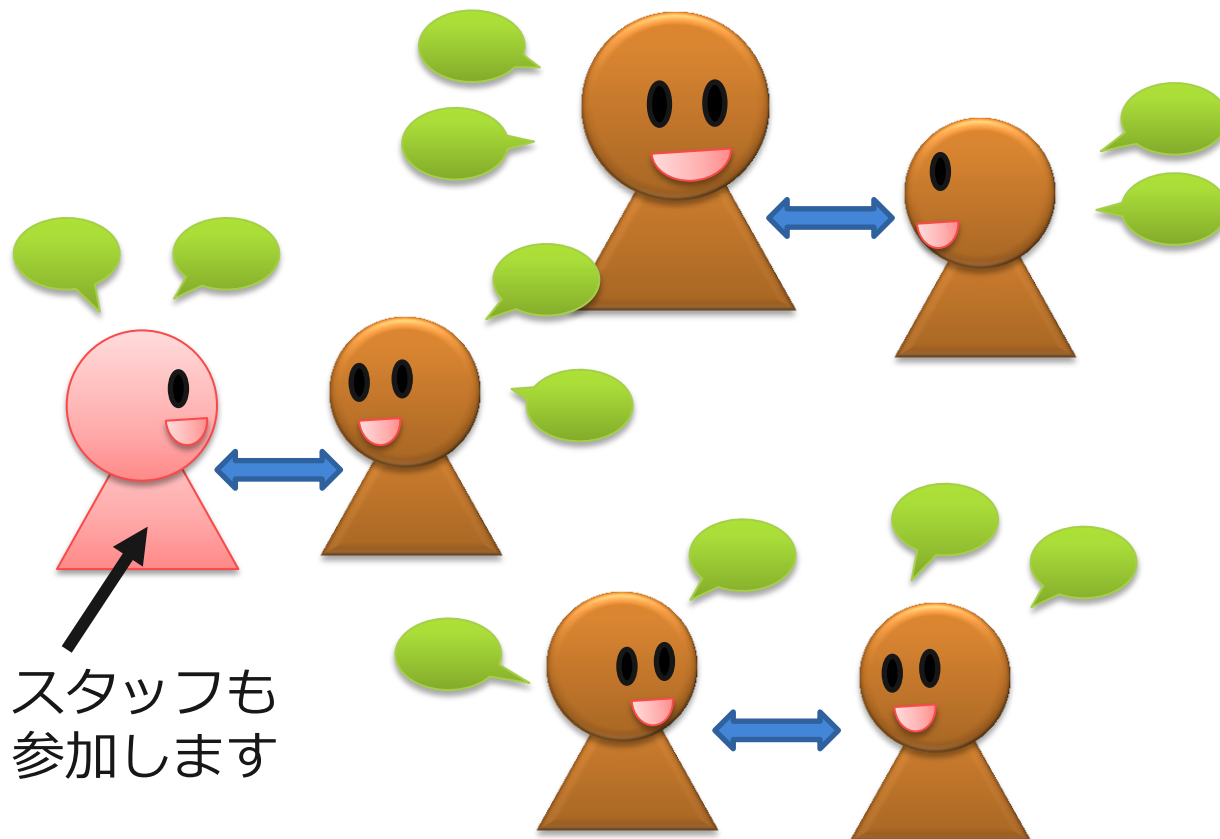
アイデア出しのテーマ

「○○する人々に役立つ製品
・サービスのアイデア」

1. ペア・アイデア出し (他花受粉)

SpeedStorming

- MITで開発されたアイデアワークの方法
- 異なる専門の人同士の連携ネタを生み出しやすい



5分間、アイデア出し

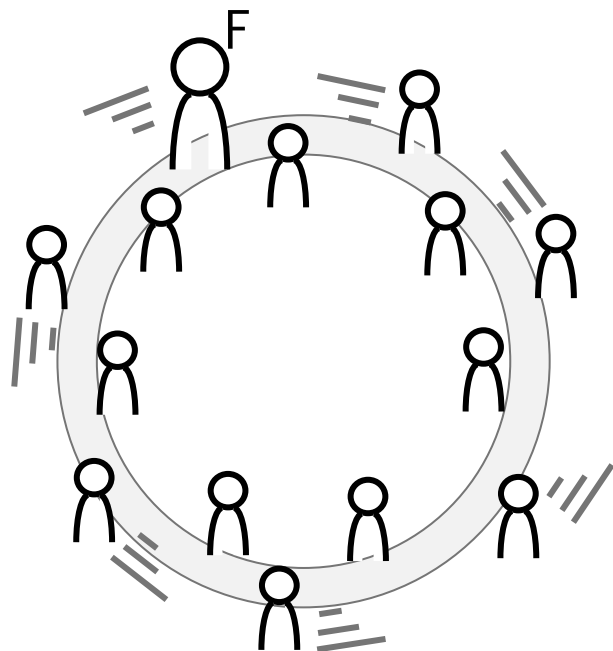
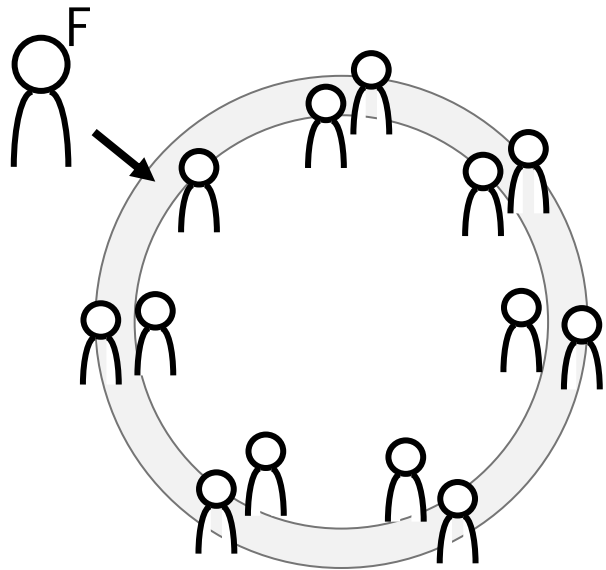
1分間、メモ取り

ペア交代

× 5セット

スライドAへ

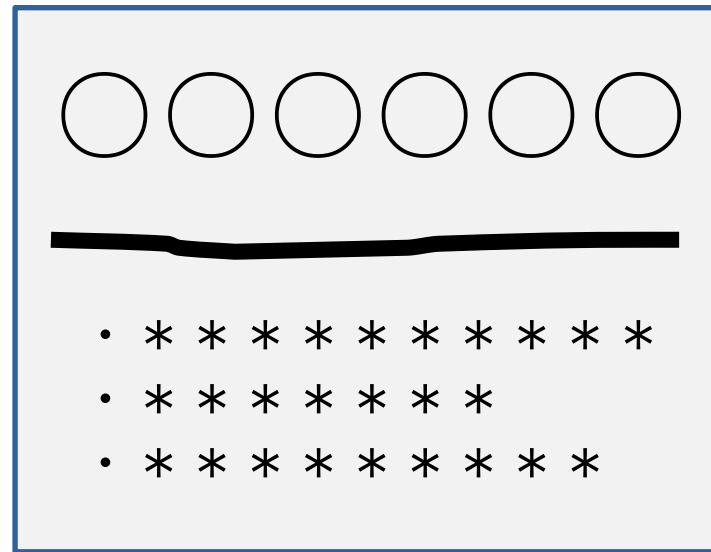
やり方 (30分)



- ① ペアで、輪に (Fは人数次第で)
- ② 5分間、ペアで
(自己紹介。アイデアだし)
- ③ 1分間、メモタイム
(会話を、徐々に収束)
- ④ 挨拶、外側が1つ移動
(時計回りに)

～ 計5回、実施

アイデア・スケッチ



アイデアを、少し具体化。

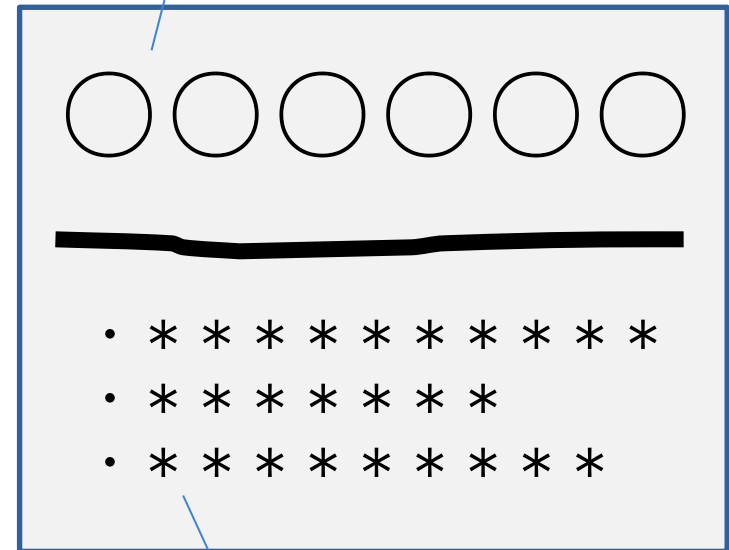
アイデアの具体化

アイデア・スケッチ
もっとも気に入った
アイデアを書く。
1人2枚、5分 (+a)

☆の多いカードを元にする
と書きやすい。

1つできたら
もう一枚は☆の少ないもので。

アイデアのヘッドライン化



補足、詳細、3つまで!

ハイライト法

☆を付ける。

「面白い」

「広がる可能性がある」と感じるものに。

(全員が全部、見て回り、つける)

上位レビュー

☆の多いもの・上位10ぐらいを紹介
(10分) (全員で)

アイデアの発展

気になったアイデアに集まって
(規模 2～4 人)
そのアイデアをさらに膨らませる
ブレストを